

マリンパワー3000

糸長入力

入力画面にしてから、最後に巻いた糸の長さをセットする入力方法です。

道糸をレベルウィンドに通してスプールに結んでください。

スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンを利用して巻きつけてください。

パワーレバーをMINまで戻します。

ワニグチクリップを電源（DC12V）につなぎます。

コードコネクターをリール本体に取り付けます。

接続方法については、電源とのつなぎ方を参照ください。

表示が **0.0m** のときに

底から/棚メモ スイッチを5秒以上押し続けてください。

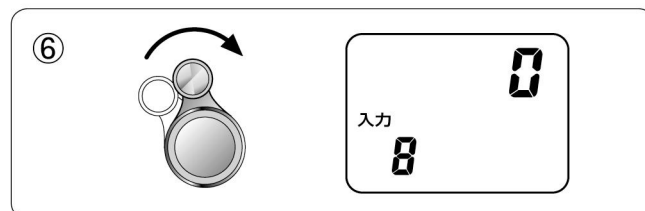
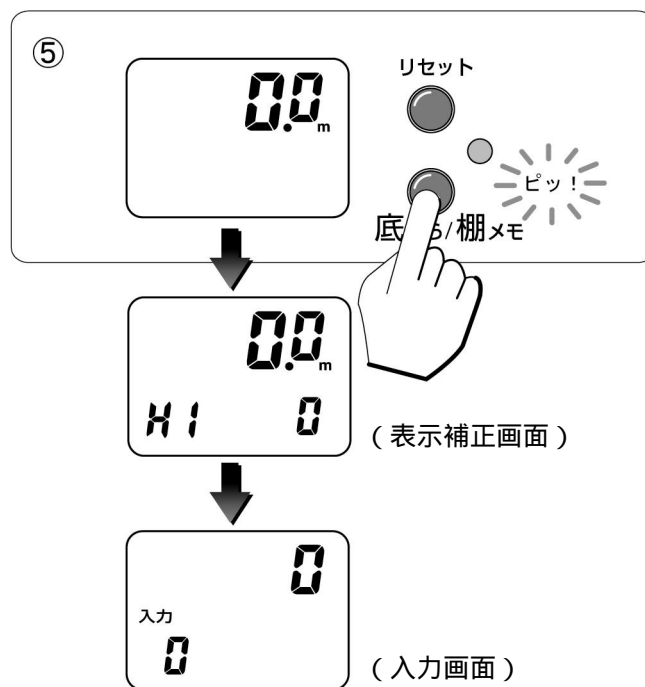
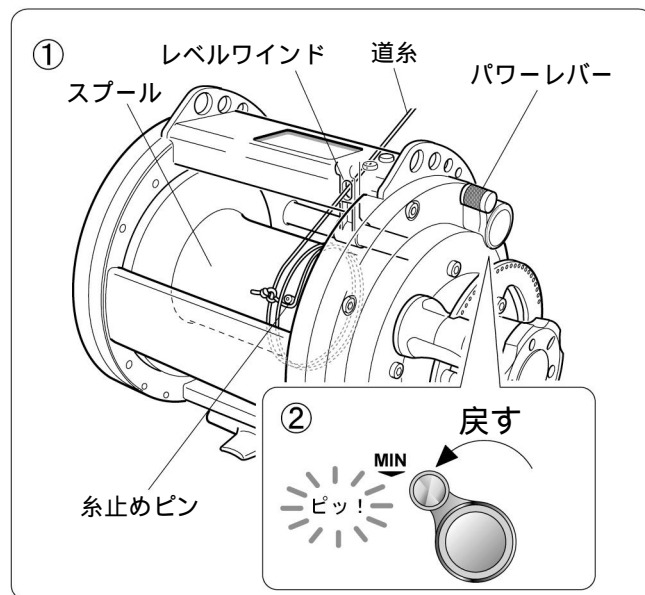
（表示補正画面になりますが **底から/棚メモ** スイッチを押し続けてください。）

パワーレバーを倒して道糸を巻きます。

（パワーレバーを倒すとテンション表示に変わります。）

パワーレバーMAXの場合にパネル左下の数字が、8～9になるようにテンションを調整して巻いてください。

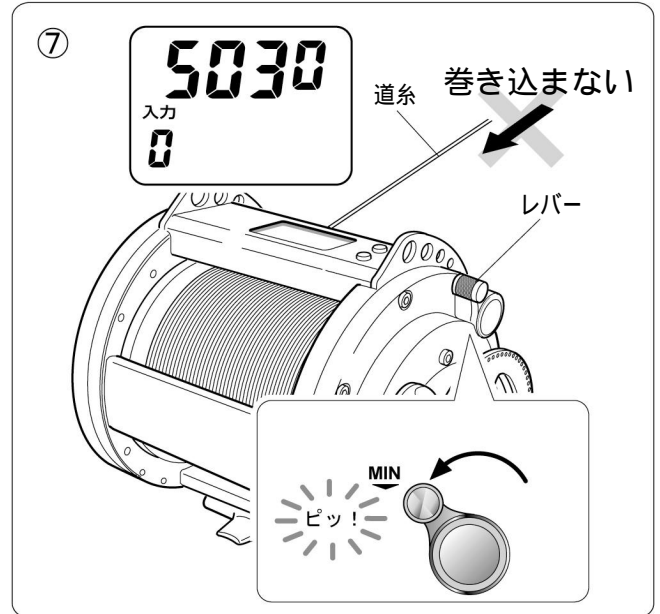
MAXで巻かない場合は少し低いテンションで巻いてください。



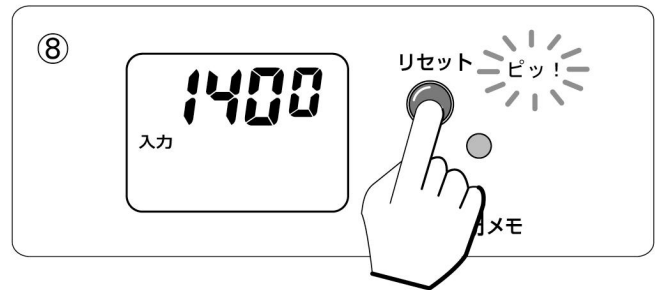
巻き終わったらパワーレバーをMINの位置まで戻します。(アラーム音)



・糸を全部巻き込まないようにしてください。手前でパワーレバーをMINの位置にし、ハンドルで巻いてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因にもなります。

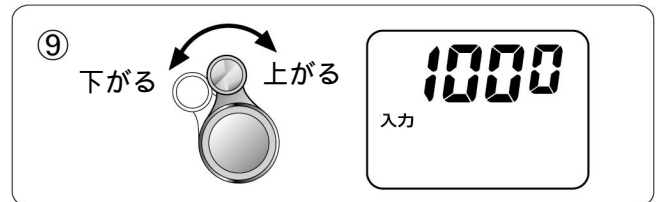


リセットスイッチを2秒以上、表示が1400になるまで押してください。



パワーレバーで道糸の長さをセッ
トします。

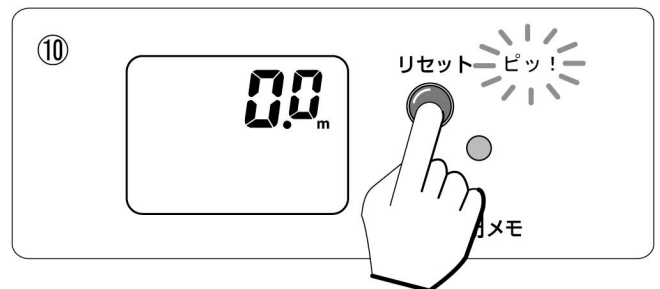
(図は1000m入力した場合です。)



リセットスイッチを2秒以上押し
てください。

(アラーム音が鳴り、表示が0.0mになれば完了です。)

[Err]になった場合は、再度入力をしてください。



・糸を全部巻き込まないようにしてください。巻き込みますと、レベルウィンドとの位置がズれてしまい、仕掛け落ちが遅くなる原因になります。

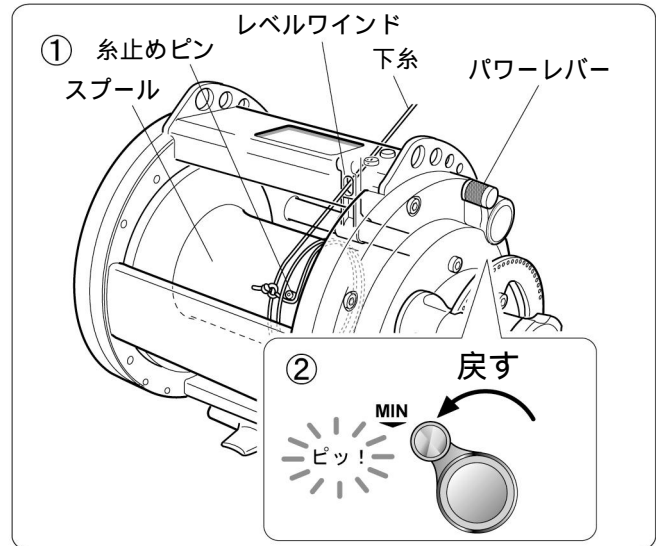
マリンパワー3000

下巻き入力もできます。

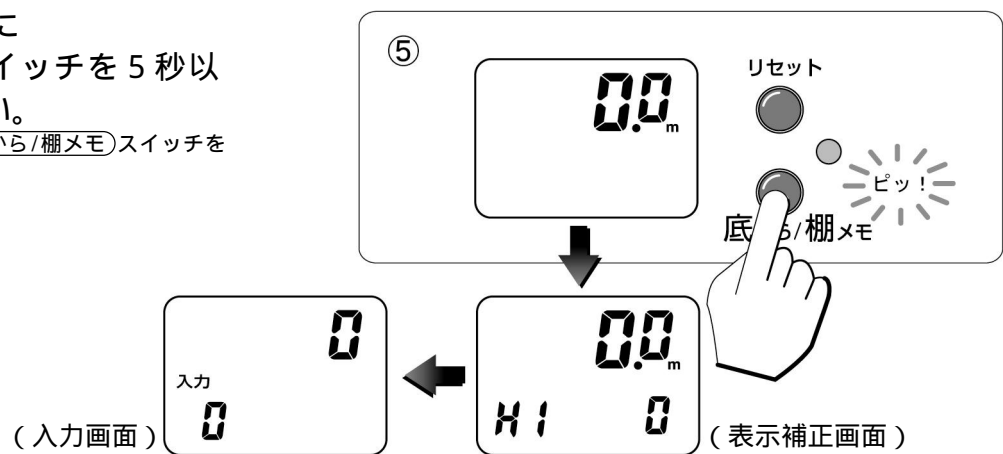
ただし長さのわかる道糸が 200m 以上必要です。

下巻きとなる道糸をレベルワインドに通してスプールに結んでください。スプール面での糸滑り防止のため、必ず糸止めピンを利用して巻きつけてください。

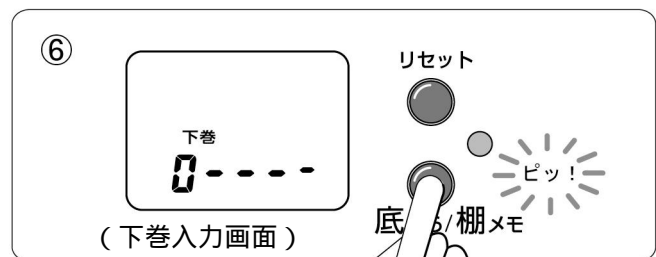
パワーレバーをMINまで戻します。
ワニグチクリップを電源 (DC12V) につなぎます。
コードコネクターをリール本体に取り付けます。
接続方法については、電源とのつなぎ方を参照ください。



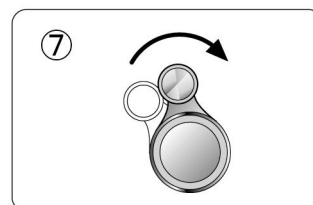
表示が **0.0m** のときに
底から/棚メモ スイッチを 5 秒以上押し続けてください。
(表示補正画面になりますが **底から/棚メモ** スイッチを押し続けてください。)



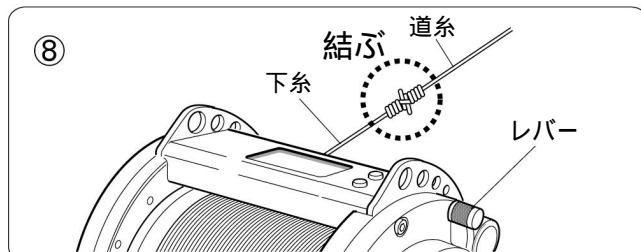
入力画面になったらもう一度
底から/棚メモ スイッチを押して
下巻き画面にしてください。



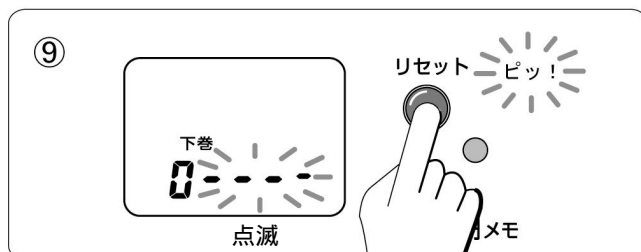
テンションをかけながら下巻き糸を最後まで巻いてください。
パワーレバーMAXの場合にパネル左下の数字が、8~9 になるようにテンションを調整して巻いてください。
MAXで巻かない場合は少し低いテンションで巻いてください。



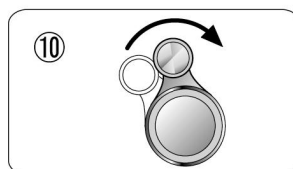
上糸をしっかり結びます。



リセット ボタンを押してください。



テンションをかけて残り200mになるまで道糸を巻いてください。



リセット スイッチを2秒以上押し
てください。

下の数字が**100**になります。

糸色に注意しながら残り100mになる
まで巻いてください。

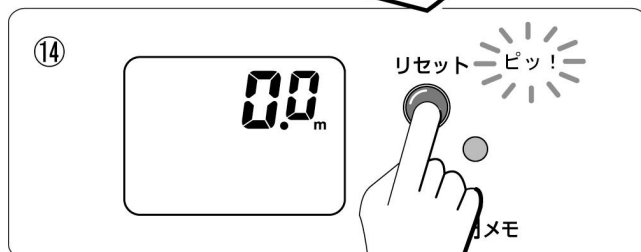


リセット スイッチを2秒以上押し
てください。

下の数字が**200**になります。

最後の100mを巻き、**リセット** スイッ
チを2秒以上押ししてください。

表示が**0.0m**になります。これで完了です。



・糸を全部巻き込まないようにしてください。手前でパワーレバーをMINの位置にし、ハンドルで巻いてください。巻き込みますとカウンター誤差の原因にもなります。